

高次脳機能障害者支援事業

～ 高次脳機能障害者の家族の交流と学習の場 ～

この度、広島市公募提案型協働モデル事業として、「高次脳機能障害者支援事業」を広島市からの委託を受け、実施することになりました。

高次脳機能障害のことを詳しく知りたい人や高次機能障害により日常生活に困っている人の方へ医療や福祉制度などについてのアドバイスを行うほか、家族同士の交流や学習の場を設けます。どうぞ、ご参加ください。

高次脳機能障害とは、病気や事故などで脳を損傷し、記憶力や注意力、感情のコントロールなどの機能が低下した状態です。家族が高次脳機能障害の隠れた障害を見抜けず、社会に出れば何とかかなるだろうと安易に考え、失敗体験を繰り返し、次第に家に引きこもりがちになってしまうケースも増えています。また、家庭での対応が解らず、家族が精神的に参ってしまうケースもあります。

開催日 毎月第2火曜日
開催場所 広島市中区地域福祉センター5階 (広島市中区大手町4丁目1-1)
時間 生活相談 (家族セッション) : 午前10時から2時間
個別相談 : 午後2時から (要予約)

区分	内容
生活相談 (家族セッション)	家族同士で近況を話し合ったり、困っていることを聞いてみたりできる自由な場です。家族が障害を理解することで、家庭での対応方法が解ります。生活の安定のために福祉制度の活用、事故の賠償手続、成年後見制度のことなどについてもアドバイスを受けれます。 ピアスタッフ、言語聴覚士・ソーシャルワーカー、法律事務所助手が担当します。
個別相談【要予約】	個別の問題について、同様な体験をした家族の話の聞いたり、相談することができます。場合によっては、専門家の紹介を受けることもできます。

また、生活相談 (家族セッション) に併せて、当事者グループワークも開催します。

仲間と話し合うことや認知訓練を体験することで、できないことに気づき、今何をしなければならぬかが見えてきます。

当事者グループワーク (生活の基本的リズムを身につけることを目的としています。)	必要なメモの付け方、メモリーノートの書き方を学びます。 1週間の生活を振り返り、自分の生活についての気づきを発表したり、目標を決めたりします。 専用ドリルでのトレーニングやゲームに取り組むことをとおして集中力や持続力を養います。グループで行うことで障害の気づきになります。 専門スタッフが担当します。
---	---

◎ 当事者グループワークは、参加費 (1人500円のワンコイン) をいただきます。

※ お問い合わせ、参加希望は電話またはFAXでお願いします。

〒731-0154 広島市安佐南区上安2丁目30-15
特定非営利活動法人高次脳機能害サポートネットひろしま
電話 082-847-0031 FAX 082-847-0032
携帯(濱田) 080-5230-2715

高次脳機能障害者支援事業

～ 高次脳機能障害者の家族の交流と学習の場 ～

申込書

年 月 日

当事者氏名	
支援者氏名	
住所	
電話・FAX	
初回の悩み 相談	